

2023

令和5年5月23日

第12号

(通算58号)

IBARAKI Prefectural Junior College of Industrial Technology

IT短大VIEW!

2026年、県立IT短大は「大学校」に変わります。



1 彼のプログラムは神業

活躍するIT短大の卒業生を、川原英世専任講師が尋ねました。今回は「日立Astemo株式会社」(以下Astemo)勤務の関谷勇人さん(2019年卒、水戸南高出身)です。



恩師の川原英世専任講師(右)と関谷勇人さん



ショールームを紹介する関谷勇人さん



Astemoで活躍している関谷さんについて、入社当時の教育担当者は「色々な学歴の新入社員のなかでも、彼のプログラミングが格別です」と話されていました。

早速、そんな関谷さんにインタビューしてみました。

Q1 Astemoを選んだ理由は?

A1 「安定した大きな企業であり、ソフト開発が好きで、自分のプログラムスキルも活かせると思ったからです」

Q2 現在の仕事の内容は?

A2 「多種多様なお客様のニーズを聞き取り、アーキテクチャーを構築しプログラミングしていきます。納入後、お客様の好反応がとても嬉しいです」

Q3 IT短大の学びは活かせてますか?

A3 「難関の情報に関する国家試験※に合格したことや、企業で役立つ実践的な演習が大いに役立っています」

※エンベデッドシステムスペシャリスト試験など高度な情報処理試験

Q4 IT短大の学生へのメッセージは?

A4 「現在、ソフトウェア系のIT技術者が不足しています。IT短大でしっかり資格を取得し、基本的なプログラムから実践的なスキルを学んで欲しい」

3 企業紹介①

「日立Astemo株式会社」



Astemoは、CASE※の代表的な技術のリーダーとして、自動車および二輪車事業の分野における先進的かつ持続可能なモビリティ技術を提供しています。

また、世界の27の国や地域に、技術的な専門知識を有する約90,000人の従業員が働いています。多種多様な人財を結集し、環境負荷の低減、安全性と快適性を向上するモビリティソリューションする企業です。

※ CASEとは?

Connected(コネクテッド)、Autonomous(自動運転)、Shared & Services(カーシェアリングとサービス/シェアリングのみを指す場合もある)、Electric(電気自動車)の頭文字をとった造語。

人どくるまのテクノロジー展 2023



2 就職合格、嬉しい報告!

日立Astemo株式会社

高橋亮介さん(勝田工高卒)
小橋未来さん(鉾田一高卒)
加藤太一さん(勝田工高卒)



左から、高橋亮介さん、小橋未来さん、加藤太一さん

Q1 これからのIT活用と抱負?

A1 高橋さん「周りの人たちに認められる、人柄の良い技術者」
小橋さん「自分の技術で社会貢献できるIT技術者」
加藤さん「自動運転技術を用いて事故のない社会の創造」

Q2 あなたの趣味は?

A2 高橋さん「ギターを弾いたり、音楽を聴くこと」
小橋さん「水泳です」 加藤さん「テニス、野球」

Q3 本校での学びと成果は?

A3 高橋さん「基本情報技術者試験に合格、課題解決力」
小橋さん「基本情報技術者試験の合格で知識を蓄えました。更にレベルアップのため資格取得していきたい」
加藤さん「自分で調べ課題解決につなげる力」

ITから
創造した
未来へ

